

復元設計・基本図

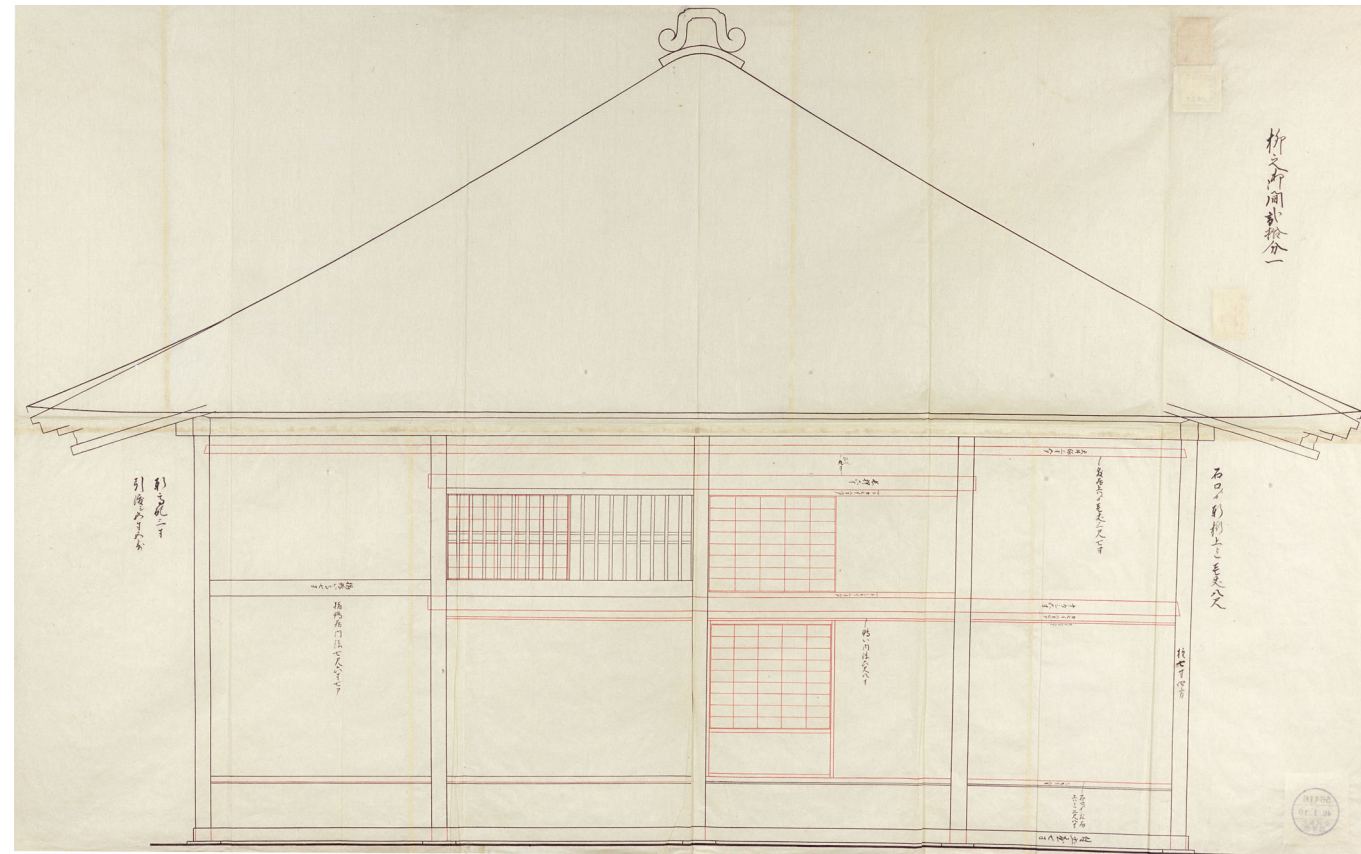
令和4年12月27日

石川県

(2) 史料等の調査

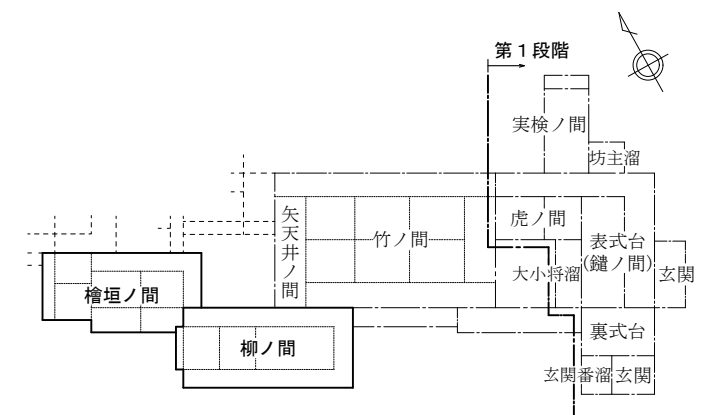
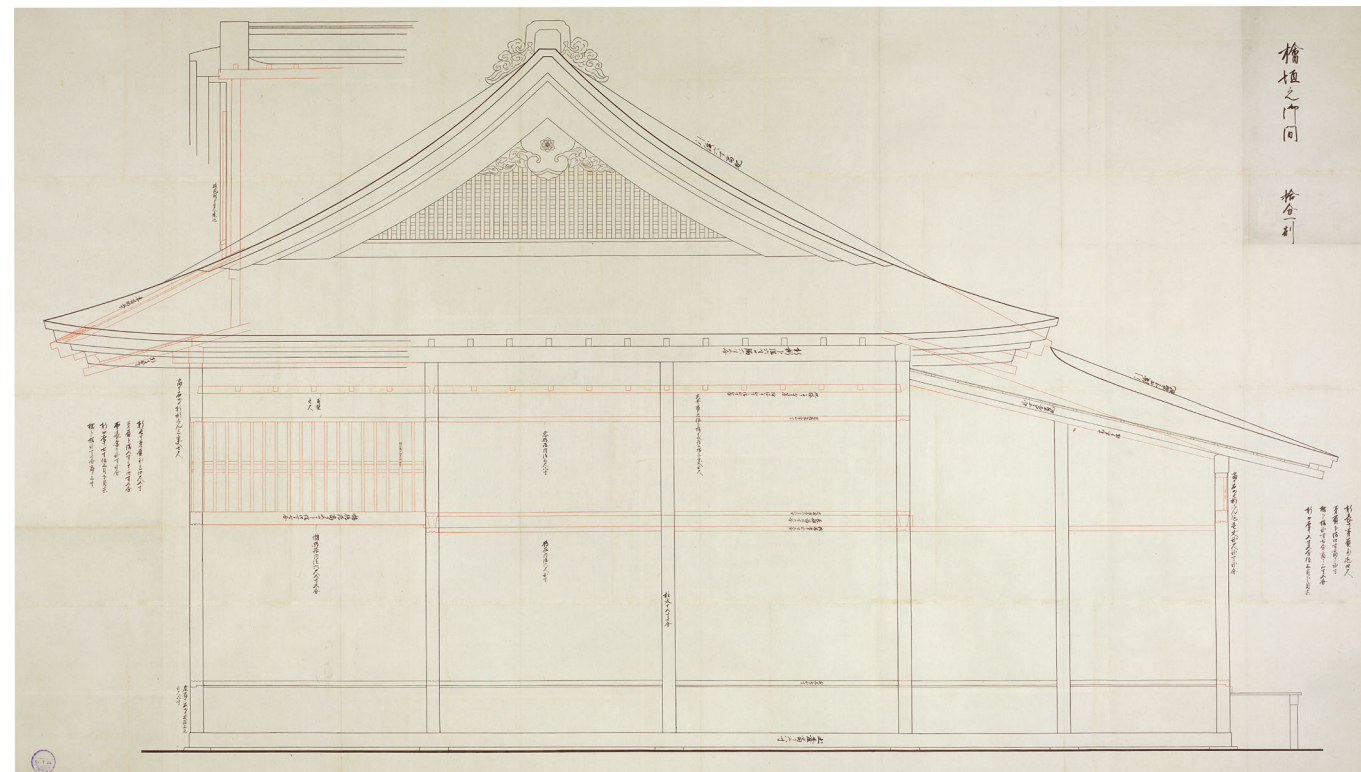
「柳之御間之図（二十分一）」（金沢市立玉川図書館）

表向の柳ノ間について、西側面を描いたと考えられる絵図。内部や東側面の姿も重ねて描かれ、部材寸法や高さ方向の寸法の記載も含め参考とする。



「檜垣御間絵図（十分一）」（金沢市立玉川図書館）

表向の檜垣ノ間について、西側面を描いたと考えられる絵図。内部や東側面の姿と合わせて、妻の断面や軒先も描かれ、部材寸法や高さ方向の寸法の記載も含め参考とする。



文献

二の丸御殿関連の主な文献（8点）について、以下に示す。

① 「御造営方日並記」

文化5年（1808）の火災で焼失した二の丸御殿の再建を担当した造営奉行高島厚定の日記である「御造営方日並記」（金沢市立玉川図書館所蔵）に、御殿の建物や内部意匠、造営に携わった職人等に関し詳細な記録が書かれている。

平成16年（2004）、同17年（2005）に「金沢城史料叢書1（上巻）、同2（下巻）」として翻刻されている。（金沢市立玉川図書館加越能文庫）

② 「二ノ御丸御造営留帳」

藩の年寄本多家に仕えた紙細工人細工人才紀甚右衛門が記した、文化6年（1809）から翌7年にかけての留帳。（個人蔵）

③ 「肝煎幸蔵諸事留」

金沢町肝煎を勤めた、幸蔵（?～1817）の留帳で、造営方主附の任にあった文化6年5月から7月の2ヶ月間の記述がある。（個人旧蔵）

④ 「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」

江戸後期に再建された二の丸御殿の造作や装飾の仕様を記録したもので、内外装の部分仕様を記すと共に、唐紙等の見本や飾金具の図面を伴う。（金沢市立玉川図書館加越能文庫）

⑤ 「先祖由緒并一類附帳」（篠田義十郎・山上久男）

いずれも、藩の御大工をつとめた篠田義十郎や山上久男が明治3年（1870）に土族方に提出した先祖由緒帳。（金沢市立玉川図書館加越能文庫）

⑥ 「清水又十郎相続以来二ノ丸造営其他主付御用の時拝領目録」

藩の御大工清水又十郎が文化期の造営以降御用をつとめ、拝領物があつた際の覚書。（金沢市立玉川図書館清水文庫）

⑦ 「見聞袋群斗記草稿」

藩の広式頭などを勤めた赤井伝右衛門が明治20年代にまとめた覚書。（金沢市立玉川図書館加越能文庫）

⑧ 「雑留帳」

御大工清水家に伝来した覚書で、明治初年の藩内の動きなどにも言及する。（金沢市立玉川図書館清水文庫）

⑨ 「二之御丸御殿御造営御間之内細見」

「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」のベースになった史料とみられる。（加賀本多博物館）



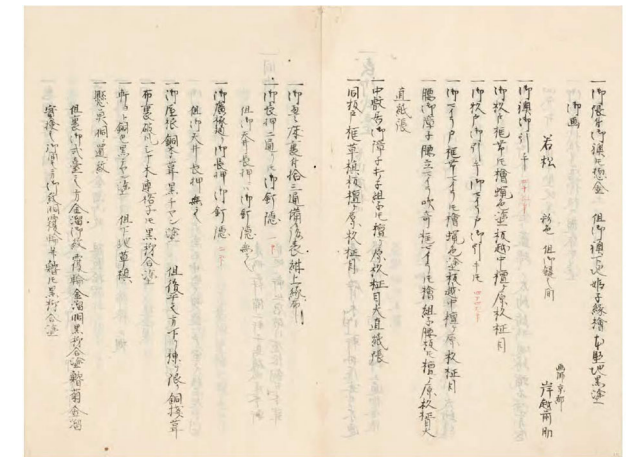
「御造営方日並記」（金沢市立玉川図書館所蔵）

「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」（金沢市立玉川図書館）

平成31年に玉川図書館「加越能文庫」に所蔵される「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」が確認された。江戸後期の二の丸御殿再建に携わった御大工井上庄右衛門が御殿の再建直後の文化8年（1811）に造作仕様を記録したもので、内外装の仕様を詳細に記すと共に、唐紙等の見本や飾金具の図面を伴い、御殿の仕様や材料の詳細に関する情報が得られる。



計4冊からなる冊子



仕様が記載された部分

張付・襖や天井の唐紙他の種類と使用位置の一覧、模様唐紙の実物見本、床脇の小襖縁布の実物見本を収録する。



【実物見本】唐紙

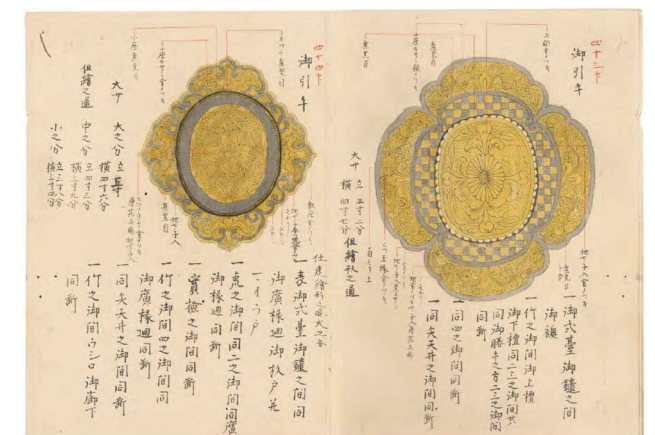


【実物見本】欄小襖の縁布

御殿に取り付けた飾金具の絵形を収録する。絵形は色彩も含めて写實的に描写し、使用場所・寸法・各部の制作技法を付記する。



【絵形】飾金具（釘隠）



【絵形】飾金具（引手）

(3) 復元根拠資料の整理

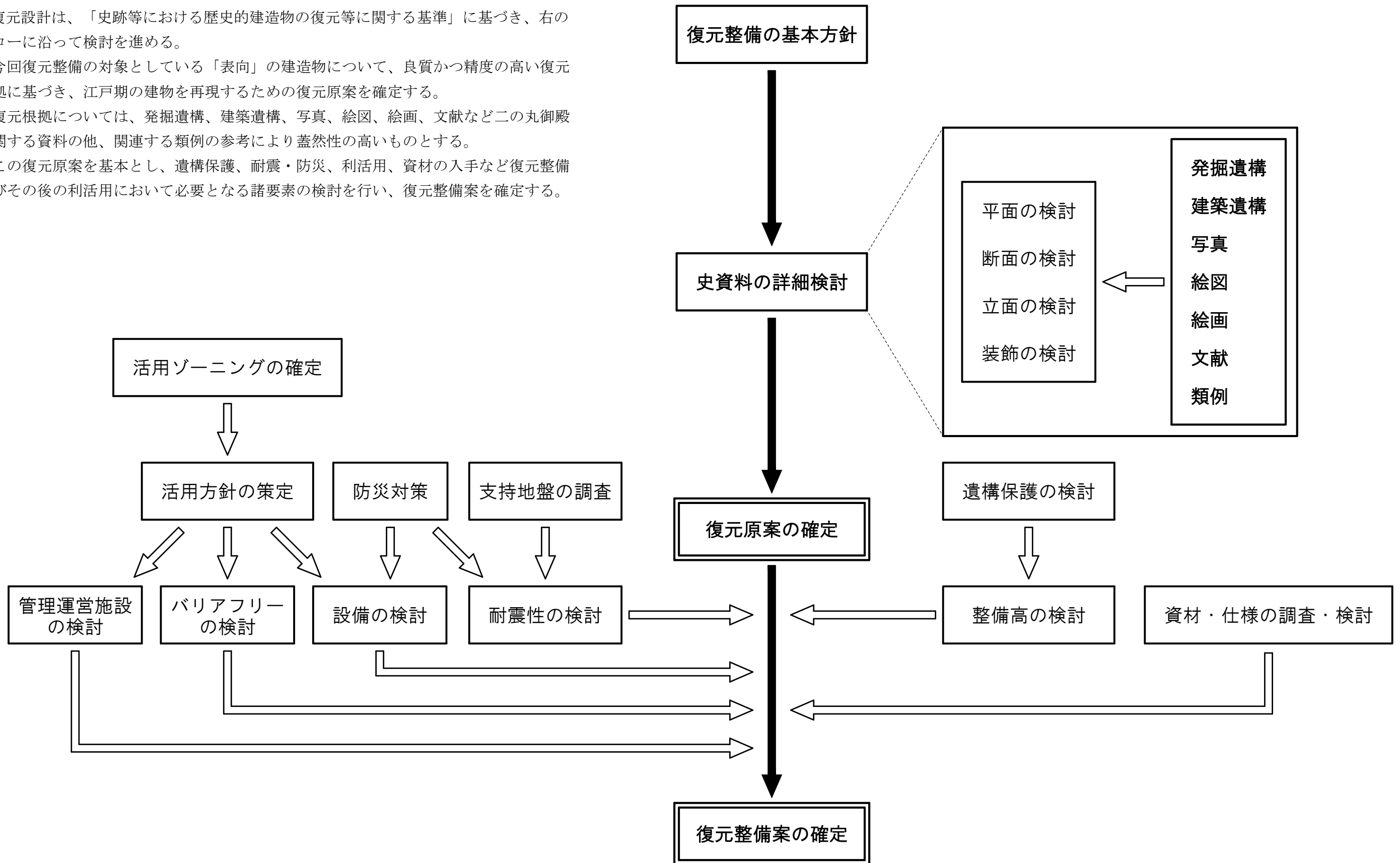
① 復元のフローチャート

復元設計は、「史跡等における歴史的建造物の復元等に関する基準」に基づき、右のフローに沿って検討を進める。

今回復元整備の対象としている「表向」の建造物について、良質かつ精度の高い復元根拠に基づき、江戸期の建物を再現するための復元原案を確定する。

復元根拠については、発掘遺構、建築遺構、写真、絵図、絵画、文献など二の丸御殿に関する資料の他、関連する類例の参考により蓋然性の高いものとする。

この復元原案を基本とし、遺構保護、耐震・防災、利活用、資材の入手など復元整備及びその後の利活用において必要となる諸要素の検討を行い、復元整備案を確定する。



②採用資料

金沢城二の丸御殿に関する史資料は数多く残存している。設計を進めるにあたり、根拠として採用する史資料について整理した。一覧を右表に示す。

a. 発掘遺構

令和2年度(2020)から、遺構の遺存状況や内容等を確認するべく発掘調査を実施している。発掘遺構からは、御殿の位置や平面計画を精査しており、調査成果と絵図「二ノ御丸御殿建物指図」が全体的に整合しているとの結果が得られ、当該絵図が精度の高いものであることが検証できた。

b. 建築遺構

表式台玄関脇にあった唐門（現在は尾山神社東神門）と奥能舞台（現在は中村神社拝殿）が城外に移築されている。令和元年度に唐門、令和2年度に奥能舞台の実測調査を実施した。その結果、奥能舞台は明治3年（1870）に移築された際に、小書院下段(表向)の折上格天井を切り縮めて拝殿の天井にしたことが判明した。奥能舞台は御居間廻りの建物であるが、折上格天井は表向の部屋のものであることから形状や部材寸法を参考とする。

c. 絵図

(平面)

御殿の平面を描いた絵図80点のうち、復元する江戸後期を描いたものが63点確認されている。中でも、文化造営直後（文化7～8年頃）の姿を描いたと推定される建物指図は、柱間寸法、天井高、柱間装置等の情報が記載されており、基本図（平面）作成の根拠として採用した。また、建物指図を補足するため、御殿全体の平面の変化を検討する際に抽出された絵図等8点も参考とする。

(立面等)

「金沢城二の丸御式台絵図」は、御殿の表式台から玄関、裏式台の外観を描いたものであり、外観意匠、桁や棟高、柱間装置、装飾等の情報を読み取ることができる。「柳之御間之図」「檜垣御間絵図」は、西側面に内部や東面の姿を重ねて描いたもので、寸法情報の記載がある。3点とも、建物指図の記載と概ね整合していたため、断面や立面の検討において参考とする。「二ノ丸御殿関連史料(竹の間・小書院内装図集)」は部分的ではあるが、内法高や部材寸法の記載があり断面の参考とする。

d. 絵画

「二ノ御丸御広式御居間遠望図」は、二の丸御居間廻り・広式を描いた絵画資料で、表向の直接的な資料ではないものの、柱間装置（腰障子、杉戸、窓遠州狭間）について意匠の参考とする。

e. 文献

「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」（以下、内装等覚）は、江戸後期の御殿再建を指揮した御大工が再建直後の文化8年（1811）にまとめた造作仕様の記録で、部屋ごとに詳細な情報を得ることができる。断面や立面、細部の仕様は内装等覚の情報を最優先に採用する。その他、仕様等の補足として3点の資料を採用する。

f. 類例

上記の史資料だけでは不確定な部分について類例により補完する。御殿と同時期・同種の建造物として、金沢市内の重要文化財成巽閣（文久3年(1863)）、市指定文化財松風閣（天保3年(1832)）、県指定文化財旧津田玄蕃邸玄関（江戸後期）を選定し、構造、柱間装置、細部の部材寸法や納まりを参考とする。金沢城関連の建具遺物とされる帯戸は、細部の部材寸法や納まりを参考とし、併せて成巽閣、松風閣に入る杉戸から引手高さ等を参考とする。また、現存しない同時期・同種の建造物として、江戸城本丸御殿の図面資料（万延度再建時）を選定し、細部の納まり等を参考とする。

資料等	参考内容	所蔵・所在地
a. 発掘遺構		
・令和2年度(2020)発掘調査成果	建物礎石及び束石等の位置及び基礎構造等	
・令和3年度(2021)発掘調査成果	建物礎石及び束石等の位置及び基礎構造等	
b. 建築遺構		
・尾山神社東神門（旧二の丸御殿唐門）	唐門	石川県金沢市
・中村神社拝殿格天井	折上格天井形状、格縁寸法	石川県金沢市
c. 絵図		
(平面)		
・二ノ丸御殿建物指図	柱間寸法、天井高、柱間装置、仕様他	金沢市立玉川図書館
・二の御丸惣絵図（三步基）	柱間装置	金沢大学附属図書館
・金沢城二の丸地図	柱間装置	石川県立歴史博物館
・二之丸御殿並御広式下部屋等絵図（表御式台ヨリ竹の間迄、御台所ヨリ柳之御間迄）	柱間装置	金沢市立玉川図書館
・金沢城二ノ丸御殿御次内巨細絵図	細部部材寸法	金沢市立玉川図書館
・金沢御城内外御建物絵図（表向）	柱間装置、外構	(公財)前田育徳会
・金沢城二之御丸三步基図B	柱間装置、屋根（形状、軒の出、仕様）	石川県立図書館
・二之丸御殿絵図	細部部材寸法、柱間装置、外構（玄関両脇の樹）	金沢市立玉川図書館
・金沢城造営方建図	仕様（唐門両脇塀、塀重門・脇掛塀、二重塀、出窓）	金沢市立玉川図書館
(立面等)		
・金沢城二之丸御式台絵図	立面、造作、外構他	金沢市立玉川図書館
・柳之御間之図（二十分一）	立面、断面、矩計、部材寸法、造作	金沢市立玉川図書館
・檜垣御間絵図（十分一）	立面、断面、矩計、部材寸法、造作	金沢市立玉川図書館
・二ノ丸御殿関連史料（竹の間・小書院内装図集）	構造、高さ、柱間装置、造作他	石川県立歴史博物館
d. 絵画		
・二ノ御丸御広式御居間遠望図	建具（杉戸、腰障子、窓遠州狭間）	金沢市立玉川図書館
e. 文献		
・御造営方日並記	内部意匠他	金沢市立玉川図書館
・二ノ御丸御造営留帳	壁、天井等仕様	個人蔵
・二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形	建築概要、仕様（天井、床、建具、欄間、長押、金具、唐紙他）、屋根、壁他	金沢市立玉川図書館
・二之御丸御殿御造営御間之内細見	建築概要、仕様他	加賀本多博物館
f. 類例		
・重要文化財成巽閣	柱間装置、細部納まり他	石川県金沢市
・市指定文化財松風閣	柱間装置、細部納まり他	石川県金沢市
・県指定文化財旧津田玄蕃邸玄関	柱間装置（菱欄間）	石川県金沢市
・帯戸（建具遺物）	細部部材寸法・納まり他	金沢職人大学校
・江戸城本丸御殿（図面）	細部部材寸法・納まり他	東京都立中央図書館

③復元根拠一覧表

区分ごとに、根拠となる資料について整理をした。一覧表を以下に示す。

区分	判明する内容	根拠資料
平面	<ul style="list-style-type: none"> 全体規模、柱位置 基本寸法 畳割(6尺2寸) 	<p>→発掘遺構と「二之丸御殿建物指図」による。</p> <p>→「二之丸御殿建物指図」による。</p>
立面	<ul style="list-style-type: none"> 各面の構成の概要 玄関、表式台部分 裏式台、玄関番溜部分 大小将溜部分 虎ノ間部分 実検ノ間部分 坊主溜部分 各妻飾り 各棟の棟高さと位置、構造 屋根の形状 屋根葺材、軒樋、仕様 	<p>→「二之丸御殿建物指図」、「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」による。</p> <p>→「金沢城二之丸御式台絵図」(立面)、「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」による。</p> <p>→「金沢城二之丸御式台絵図」、「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」、「御造営方日並記」による。</p> <p>→「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」、「御造営方日並記」による。</p> <p>→同上</p> <p>→同上</p> <p>→「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」による。</p> <p>→「金沢城二之丸御式台絵図」、「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」による。</p> <p>→「金沢城二之丸御式台絵図」、「金沢城二之御丸三歩基図B」(屋根伏)による。</p> <p>→「金沢城二之御丸三歩基図B」(屋根伏)による。</p> <p>「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」、「金沢城二之御丸三歩基図B」(屋根伏)、「御造営方日並記」を参考にする。</p>
断面	<ul style="list-style-type: none"> 床組 床高 矩計 軒勾配(地垂木勾配) 内法高 	<p>→江戸城本丸御殿(類例)を参考にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 表式台玄関中央間は台敷居、裏式台の南面帯戸は台敷居、東面唐戸は地覆、これ以外は付土台。 付土台、台敷居、寄敷居の成は、「金沢城二之丸御式台絵図」の分一による。 <p>→「二之丸御殿建物指図」による。</p> <ul style="list-style-type: none"> 裏式台床高 4尺(礎石天端～床板天端) (裏式台・同玄関の天井高の差3尺1寸、玄関寄敷居9寸) 表式台床高 4尺(裏式台と同高、玄関台敷居9寸5分) 虎ノ間、実検ノ間まで段差なく同高で設定。 <p>→「柳之御間之図」、「檜垣御間絵図」、江戸城本丸御殿(類例)を参考にする。玄関棟は3寸6分(二軒、地垂木)、式台棟・虎ノ間棟・実検ノ間棟は3寸。</p> <p>→「二ノ丸御殿関連史料(竹の間・小書院内装図集)」、「柳之御間之図」、「檜垣御間絵図」、成巽閣(類例)による。</p> <ul style="list-style-type: none"> 玄関～竹ノ間は7尺5寸7分、柳ノ間は6尺8寸。大廊下、大小将溜、玄関番溜、坊主溜は6尺8寸で設定。

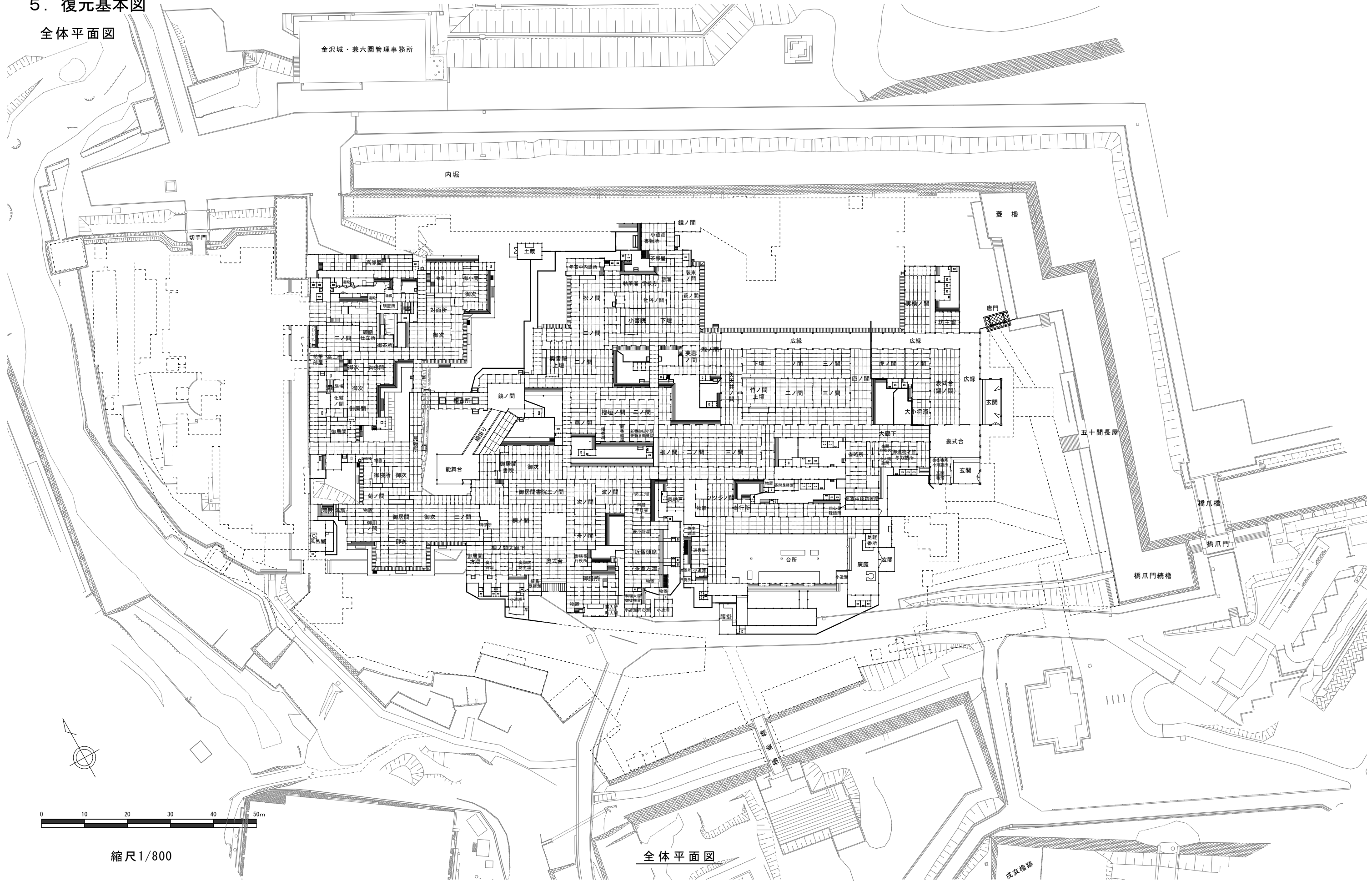
区分	判明する内容	根拠資料
	<ul style="list-style-type: none"> 天井高 桁高 軒の出 小屋組 屋根勾配(引渡し勾配) 妻詳細 柱の面幅 縁 	<p>→「二之丸御殿建物指図」による。</p> <p>寸法の記載がない部屋は、続きの部屋や小屋組から推定。</p> <p>→「金沢城二之丸御式台絵図」による。</p> <p>→「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」、「金沢城二之御丸三歩基図B」(屋根伏)による。</p> <p>→江戸城本丸御殿(類例)を参考にする。</p> <p>→「金沢城二之丸御式台絵図」、「柳之御間之図」、「檜垣御間絵図」、江戸城本丸御殿(類例)を参考にする。</p> <p>玄関棟・式台棟は6寸2分、虎ノ間棟は6寸、実検ノ間棟は5寸7分。</p> <p>→「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」、江戸城本丸御殿(類例)を参考にする。</p> <p>→木割をもとに整理。</p> <ul style="list-style-type: none"> 鴨居幅 = 柱面中 長押成 = 柱面内 <p>→飾金具が取り付け付く柱は、飾金具の寸法から推定。</p> <p>→「二之丸御殿建物指図」、江戸城本丸御殿(類例)による。</p> <ul style="list-style-type: none"> 切目縁 実検ノ間から虎ノ間・竹ノ間 樽縁 虎ノ間後方の空地(大小将溜・竹ノ間四ノ間)、坊主溜から実検ノ間
床、天井	<ul style="list-style-type: none"> 仕様、寸法 表式台玄関の組物 折上格天井、格天井 棹縁天井 張天井 虎ノ間広縁、竹ノ間広縁境 	<p>→「二之丸御殿建物指図」、「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」、江戸城本丸御殿(類例)による。</p> <p>→「金沢城二之丸御式台絵図」、(類例)による。</p> <p>→折上の形状は、中村神社拝殿折上格天井(建物遺構)に倣う。</p> <p>格縁は、辻金具の寸法、建物遺構を参考にする。</p> <p>→「柳之御間之図」、「檜垣御間絵図」を参考にする。</p> <p>→「柳之御間之図」、「檜垣御間絵図」、「御造営方日並記」、松風閣(類例)を参考にする。</p> <p>→天井長押の高さに無目を入れ蟻壁を通す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 竹ノ間広縁 天井長押 7寸 [蟻壁高さ1尺] 虎ノ間広縁 天井長押 6寸4分[蟻壁高さ1尺]
床の間 違い棚 付書院	<ul style="list-style-type: none"> 全体の構成 仕様 	<p>→「二ノ丸御殿関連史料(竹の間・小書院内装図集)」を参考にする。</p> <p>→「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」による。</p>
建具	<ul style="list-style-type: none"> 全体の構成 	<p>→「二之丸御殿建物指図」、「二の御丸惣絵図(三歩基)」、「金沢城二の丸地図」、「二之丸御殿並御広式下部屋等絵図(表御式台ヨリ竹の間迄、御台所ヨリ柳之御間迄)」、「金沢御城内外御建物絵図(表向)」、「金沢城二之御丸三歩基図B」(平面)、「二之丸御殿絵図」による。</p>

区分	判明する内容	根拠資料
	<ul style="list-style-type: none"> 仕様 唐戸 中敷居戸障子 杉戸、舞良戸 捲り障子(外周雨戸)、板戸、 明障子、襖、窓障子 腰障子 狭間・遠州狭間 付樋端 	<p>→「金沢城二之丸御式台絵図」、「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」、江戸城本丸御殿(類例)に倣う。</p> <p>→「金沢城二之丸御式台絵図」、成巽閣(類例)を参考にする。</p> <p>→成巽閣(類例)、松風閣(類例)、舞良帯戸(類例)を参考にする。</p> <p>→成巽閣(類例)を参考にする。</p> <p>→「柳之御間之図」、成巽閣(類例)、松風閣(類例)、を参考に する。</p> <p>→「御造営方日並記」、「柳之御間之図」を参考にする。</p> <p>→「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」、「二ノ丸御殿関連史料(竹の間・小書院内装図集)」を参考にする。</p>
欄 間	<ul style="list-style-type: none"> 全体の構成 仕様 	<p>→欄間の画題は「二之丸御殿建物指図」、「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」による。類例を参考に推定復元を行う。</p> <p>→表式台玄関の臺股は、「金沢城二之丸御式台絵図」に倣う。 竹の節欄間は、成巽閣(類例)を参考にする。 菱組格子欄間は、旧津田玄蕃邸玄関(類例)を参考にする。</p>
壁	<ul style="list-style-type: none"> 仕様 	→「二之丸御殿建物指図」、「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」による。
塗 装	<ul style="list-style-type: none"> 仕様 	→「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」による。 付樋端は、建具の種類により塗りを設定。
金 具	<ul style="list-style-type: none"> 仕様、寸法 	→「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」、(類例)による。
外 構	<ul style="list-style-type: none"> 全体の構成 	→「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」、「金沢城二之丸御式台絵図」、「金沢御城内外御建物絵図(表向)」、「二之丸御殿絵図」による。四半敷は敷石の遺物による。
木 材	<ul style="list-style-type: none"> 材種 寸法 「二之丸御殿建物指図」 実検ノ間 柱 表式台～竹ノ間 敷居 「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」 表式台玄関 隅柱 	<p>→「二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形」、「御造営方日並記」による。</p> <p>書き込まれた部材寸法を参考にする。</p> <p>→「柱大サ八寸」との記載。 厚さ3寸2分。表式台(鍵ノ間)、虎ノ間、竹ノ間において、室内と広縁の天井高の差から算出。</p> <p>一部書き込まれた部材寸法を参考にする。(「金沢城二之丸御式台絵図」で検証を行った際の部材寸法と近似値を示す。)</p> <p>→「一尺一寸五分」との記載(飾金具絵形)。</p>

区分	判明する内容	根拠資料
	<p>「二之丸御殿絵図」</p> <p>表式台玄関 小脇柱 側柱</p> <p>裏式台玄関 柱 隅柱</p> <p>庇柱</p> <p>「柳之御間之図(二十分一)」</p> <p>柳ノ間 柱 付土台 敷居 鴨居、付サイ 長押 指鴨居 窓敷居 窓鴨居 天井縁(廻縁) 軒勾配 引渡し勾配</p> <p>「檜垣御間絵図(十分一)」</p> <p>檜垣ノ間 垂木 軒勾配 引渡し勾配</p> <p>「二ノ丸御殿関連史料(竹の間・小書院内装図集)」</p> <p>竹ノ間 柱 柱(付書院) 鴨居、付サイ 長押 (床框) 壇縁 落掛</p> <p>「金沢城二ノ丸御殿御次内巨細絵図」</p> <p>御居間縁側 柱 鴨居 長押</p> <p>波ノ間・御居間書院他 鴨居 長押</p>	<p>一部書き込まれた部材寸法を参考にする。(「金沢城二之丸御式台絵図」で検証を行った際の部材寸法と近似値を示す。)</p> <p>→「大サ九寸六分」との記載。</p> <p>小脇柱と同幅で設定(小脇柱と同じ金具が取り付け)。 「柱大サ七寸八分」との記載。式台棟全体で8寸を採用。 「大サ八寸八分」との記載。「金沢城二之丸御式台絵図」と検証した結果、9寸を採用。 「大サ五寸二分」との記載。</p> <p>一部書き込まれた部材寸法を参考にする。</p> <p>→「柱七寸四方」との記載。 「七寸」との記載。 「二寸」との記載。 「二寸七分」、「一寸二分」との記載。 「六寸」との記載。 「七寸」との記載。 「二寸二分」との記載。 「二寸四分」との記載。 「三寸五分」との記載。 「三寸」との記載。 「五寸五分」との記載。</p> <p>一部書き込まれた部材寸法を参考にする。</p> <p>→「下端二寸七分高サ三寸五分」との記載。 「三寸」との記載。 「六寸」との記載。</p> <p>竹之間の部材寸法を参考にする。</p> <p>→「柱八寸四分」との記載。 「柱大サ五寸六角」との記載。 「三寸三分」、「一寸一分」との記載。 「七寸」との記載。 「八寸」との記載。 「八寸」との記載。 「六寸二分」との記載。</p> <p>柱および柱に取り付く部材について、柱幅の比率から一部寸法を反映する。</p> <p>→「御柱大サ四寸五分」との記載。 「御鴨居下端四寸一分厚一寸八分」との記載。 「御長押大サ三寸八分ウ子八分」との記載。</p> <p>→畳割から柱5寸4分の部屋 「御鴨居厚サ二寸三分」との記載。 「御長押大サ四寸五分 御柱ウ子一寸」との記載。</p>

5. 復元基本図

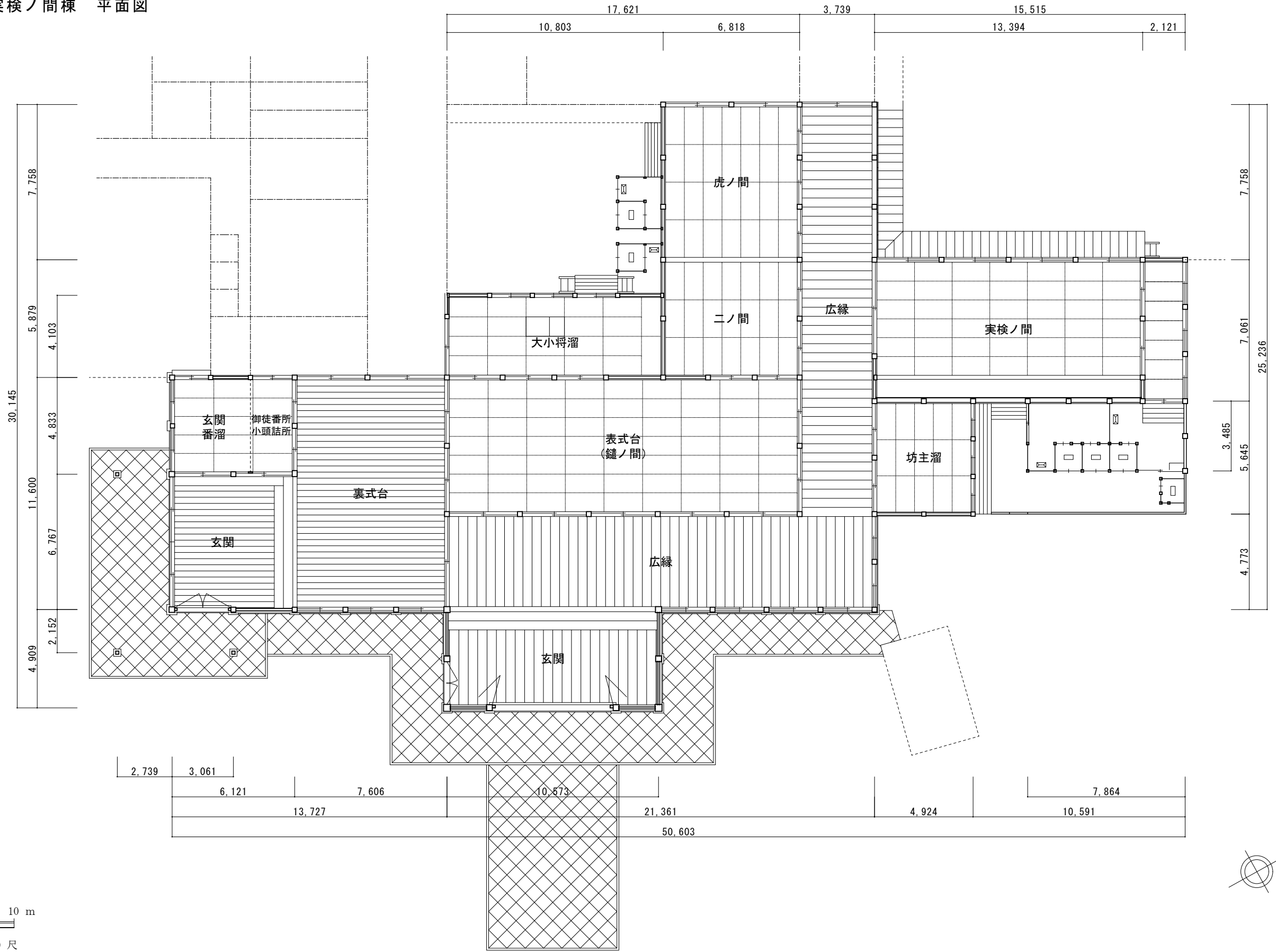
全体平面図



縮尺1/800

全体平面図

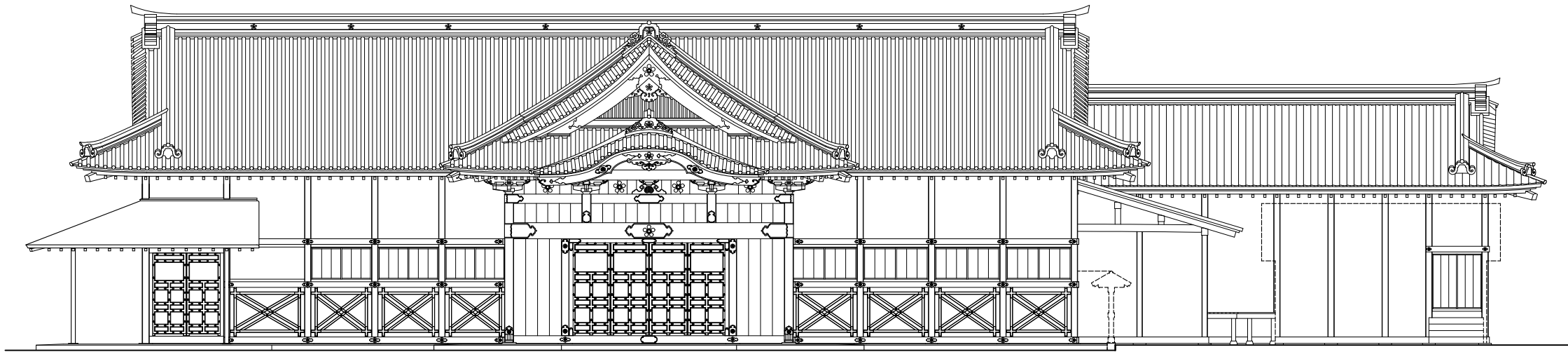
式台・玄関・虎ノ間・実検ノ間棟 平面図



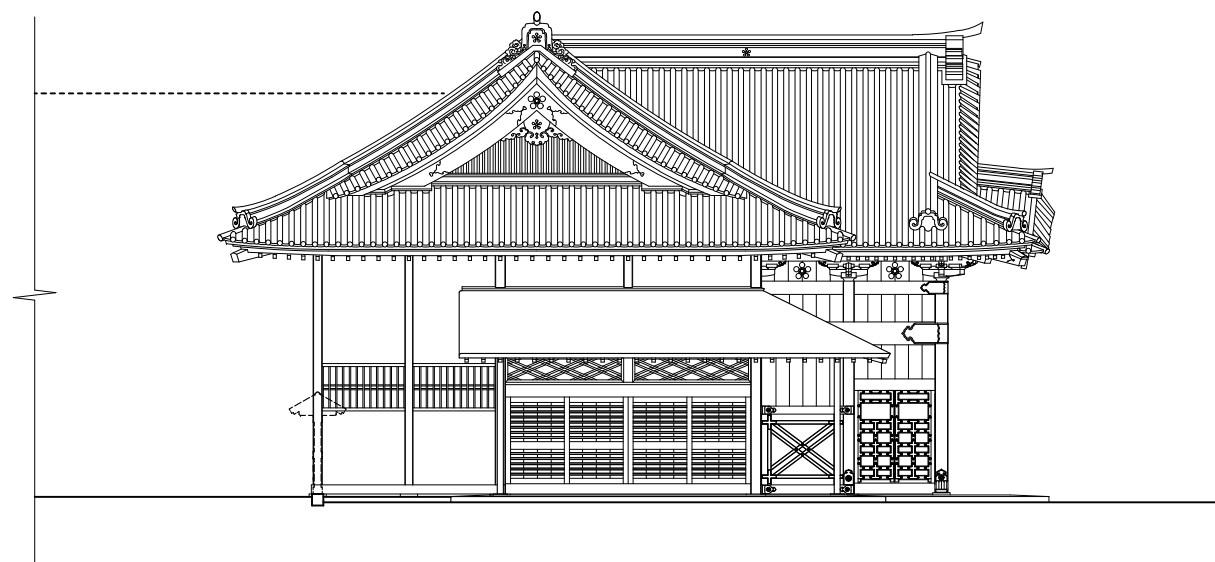
縮尺1/200

平面図

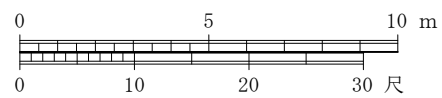
東立面図、南立面図



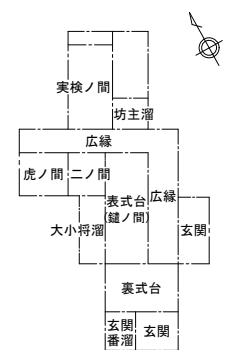
東立面図



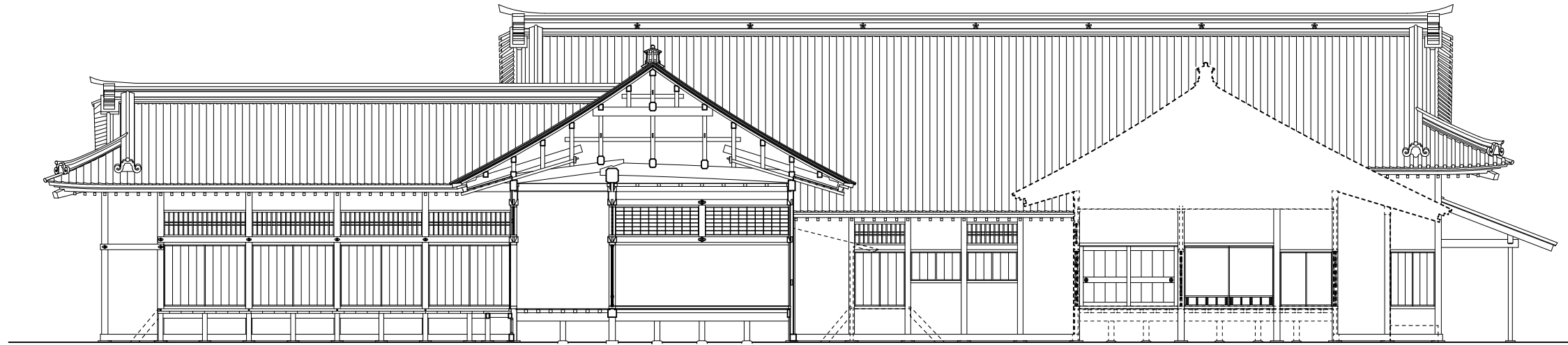
南立面図



縮尺1/200



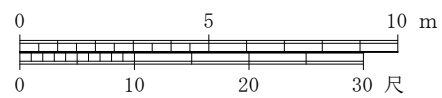
西立面图、北立面图



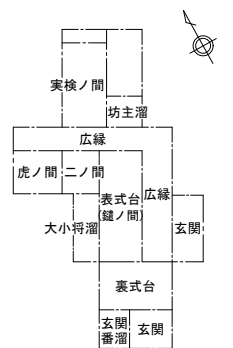
西立面图



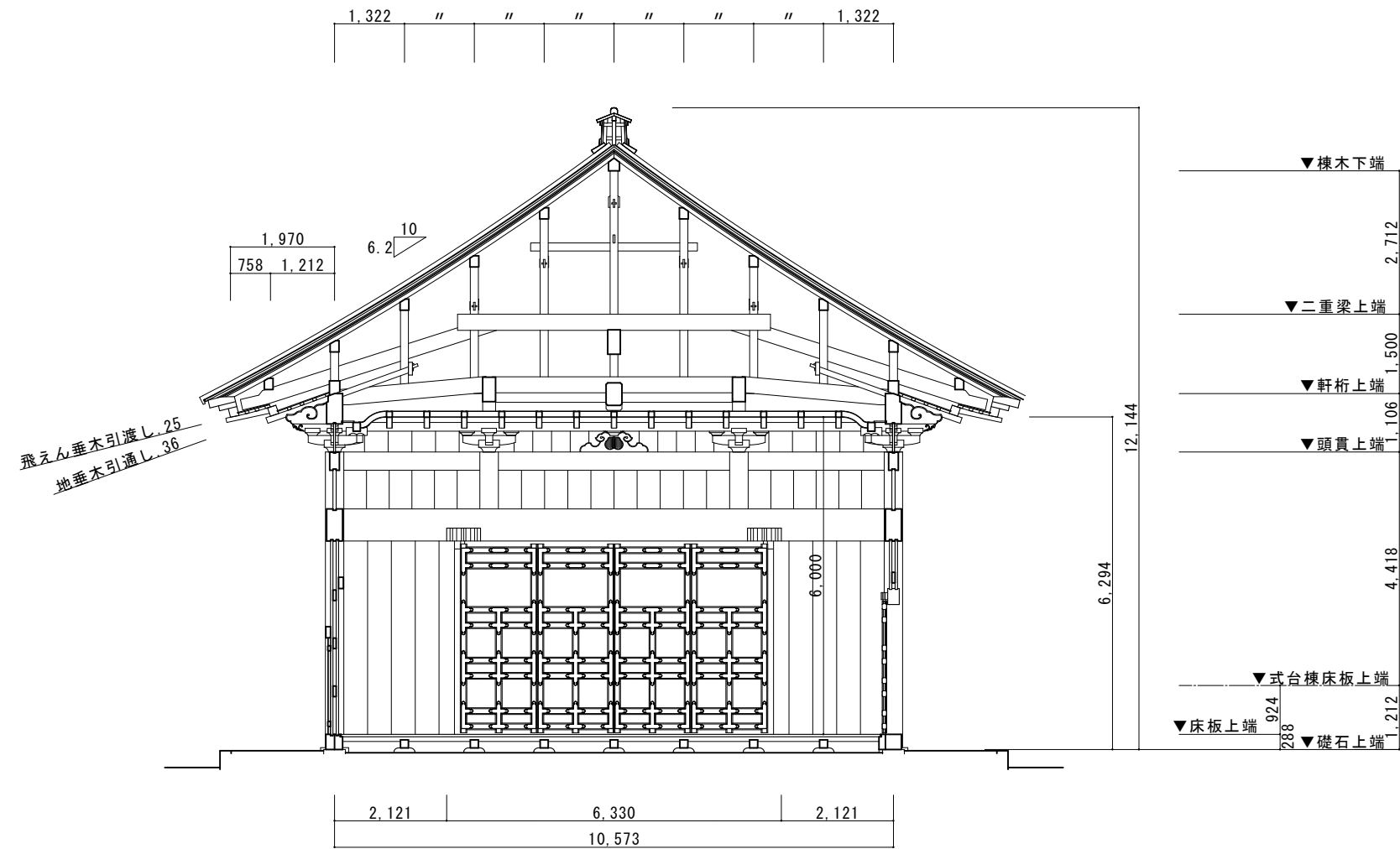
北立面图



縮尺1/200

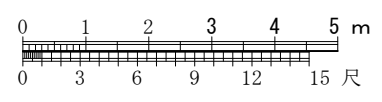


玄関棟 梁間断面図

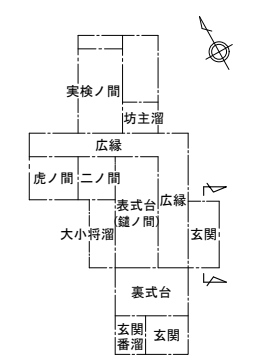


玄関棟

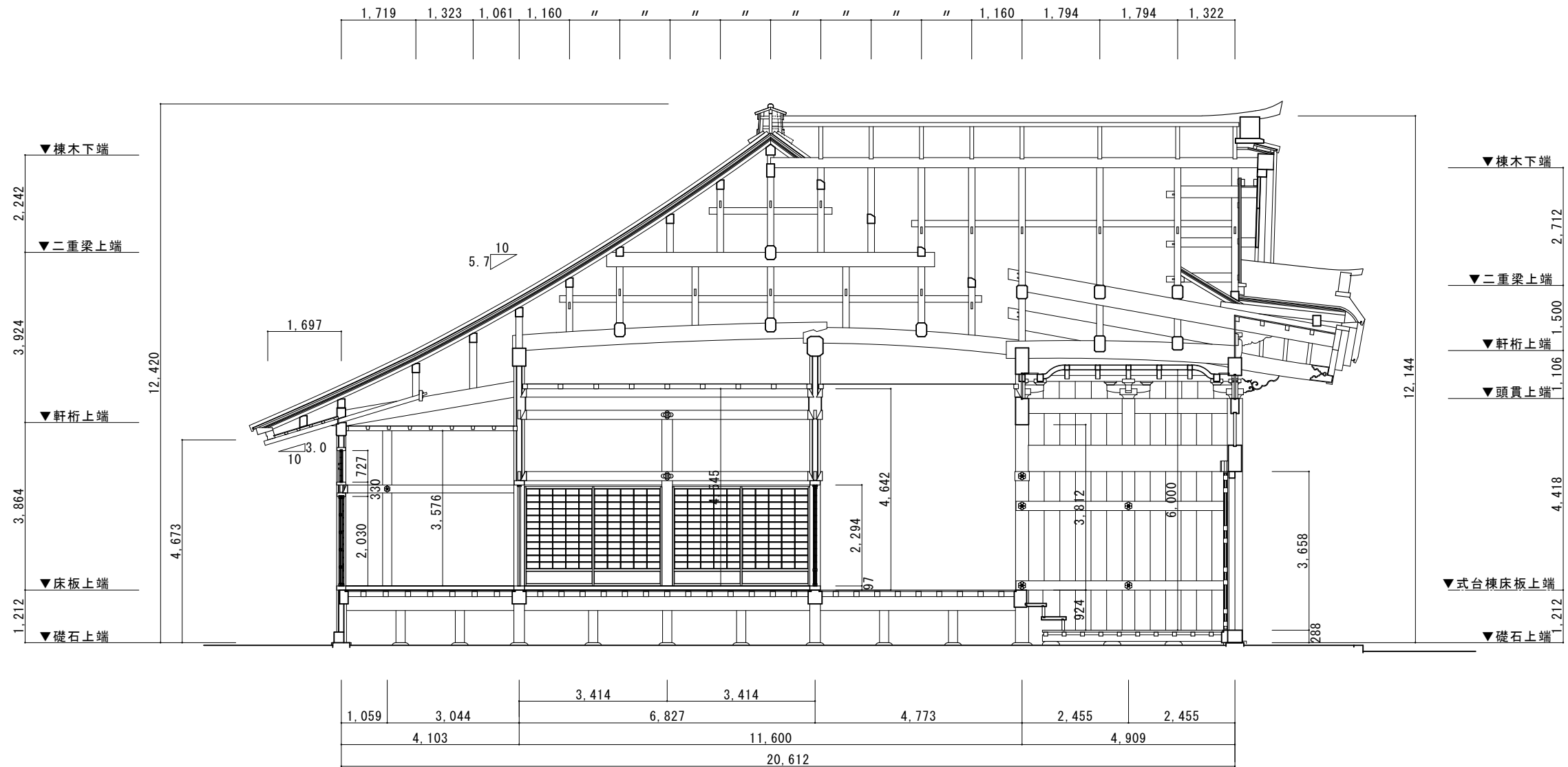
梁間断面図



縮尺 1/120



玄関棟 桁行断面図

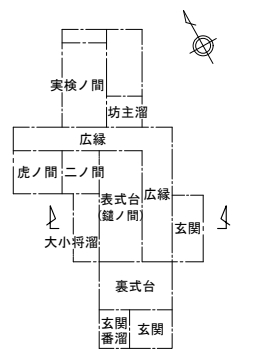


式台・玄関棟

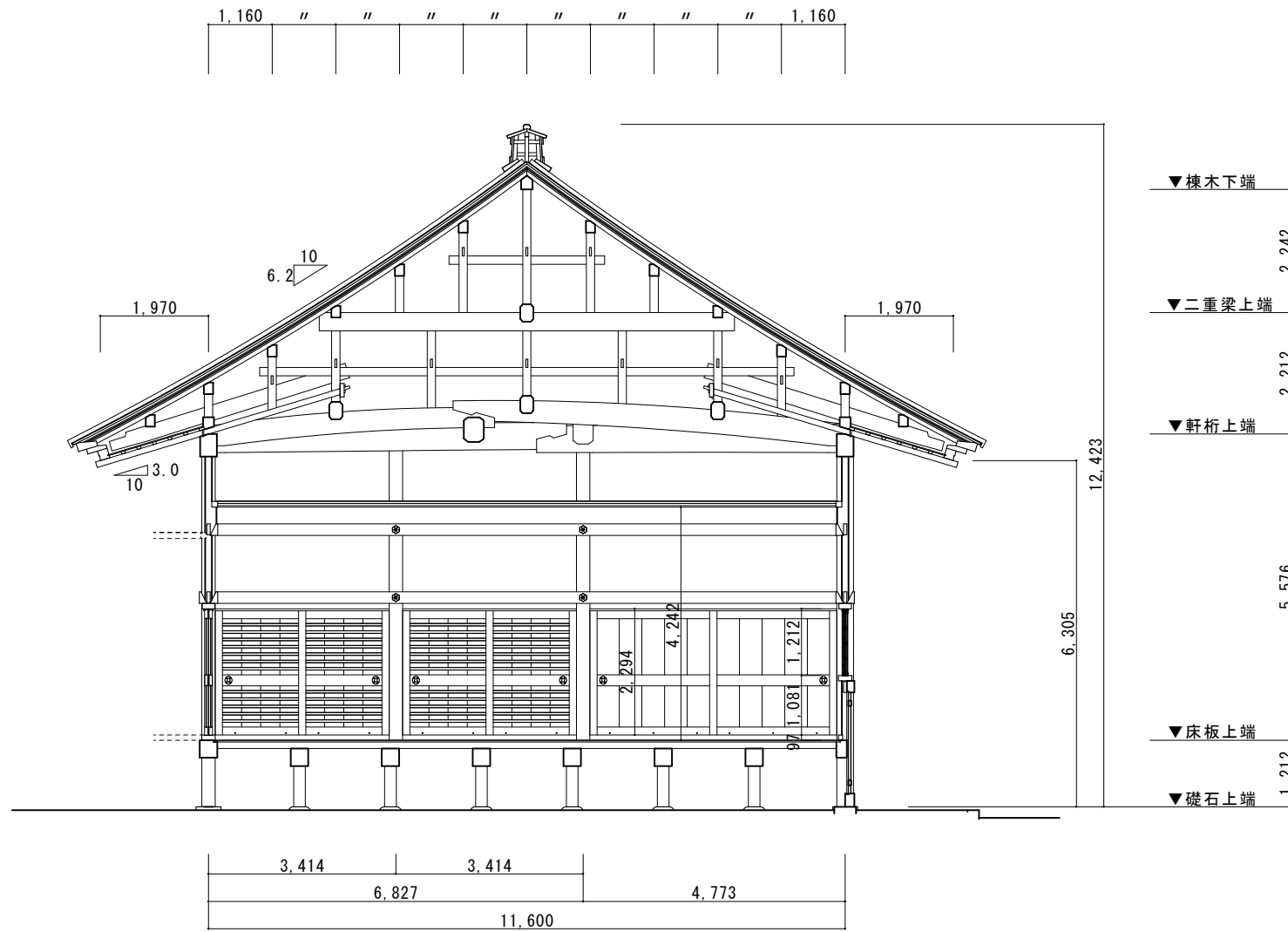
桁行断面図



縮尺1/120

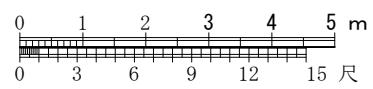


式台棟 梁間断面図

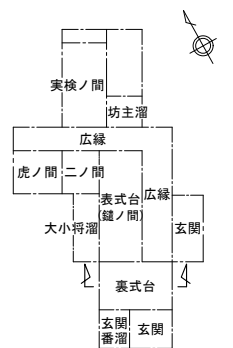


式台棟

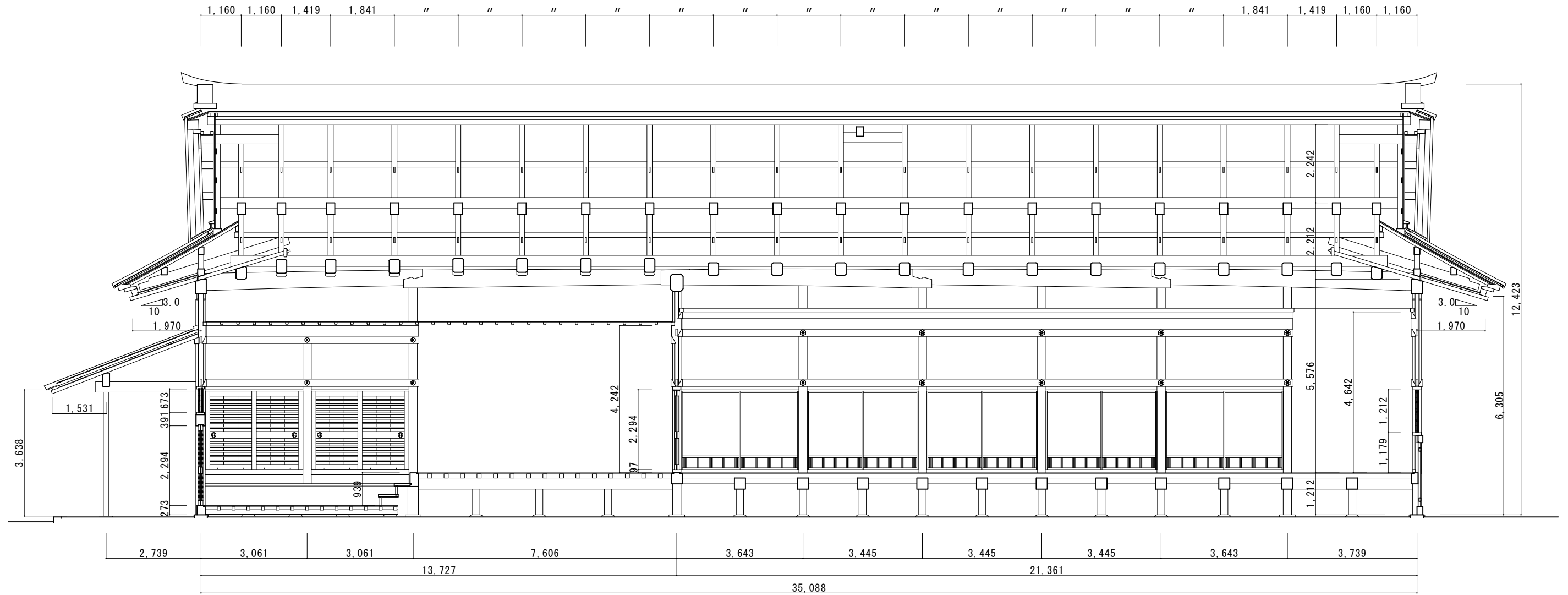
梁間断面図



縮尺1/120



式台棟 桁行断面図

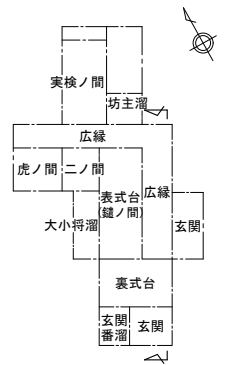


式台棟

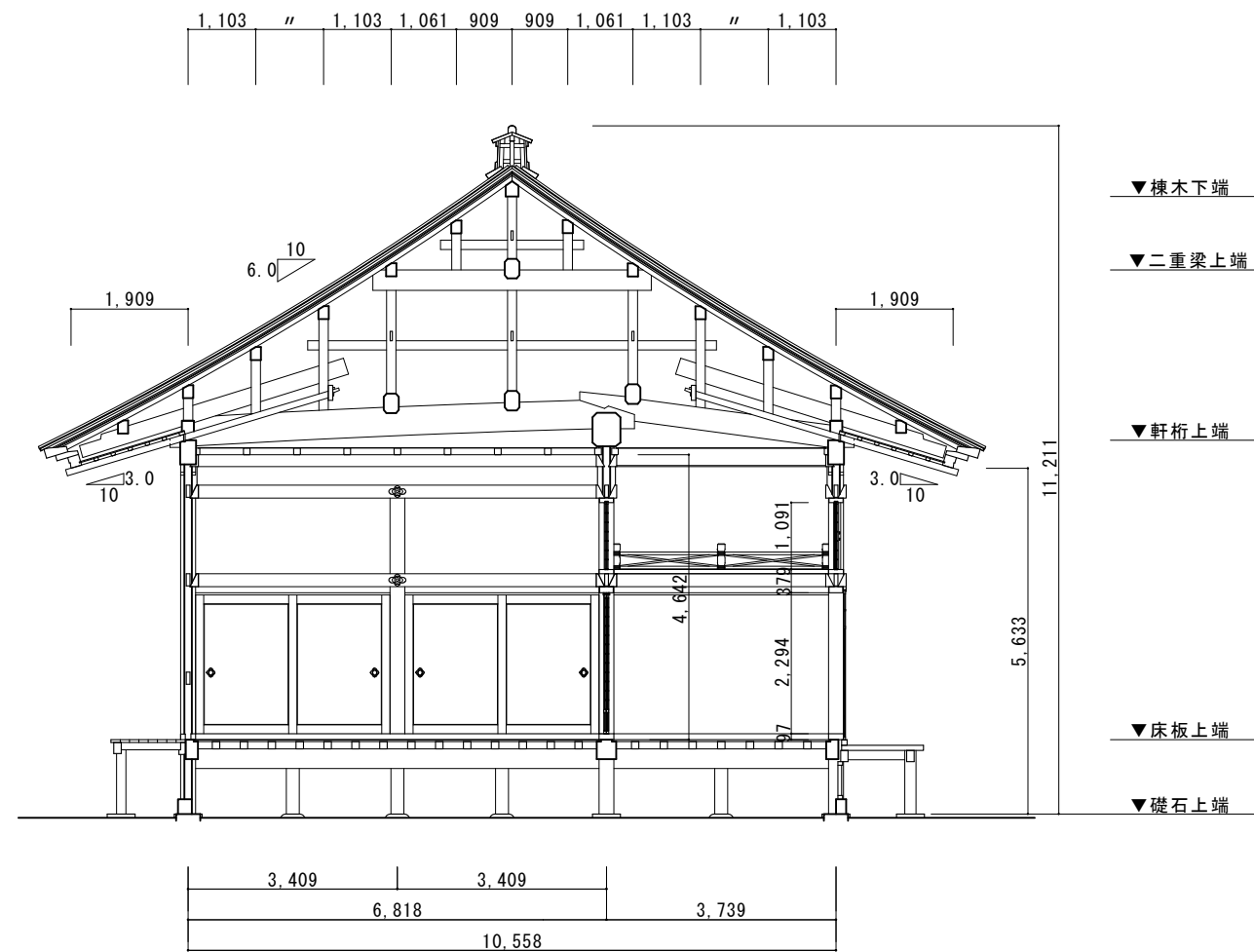
桁行断面図



縮尺1/120



虎ノ間棟 梁間断面図

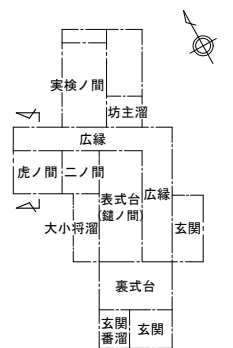


虎ノ間棟

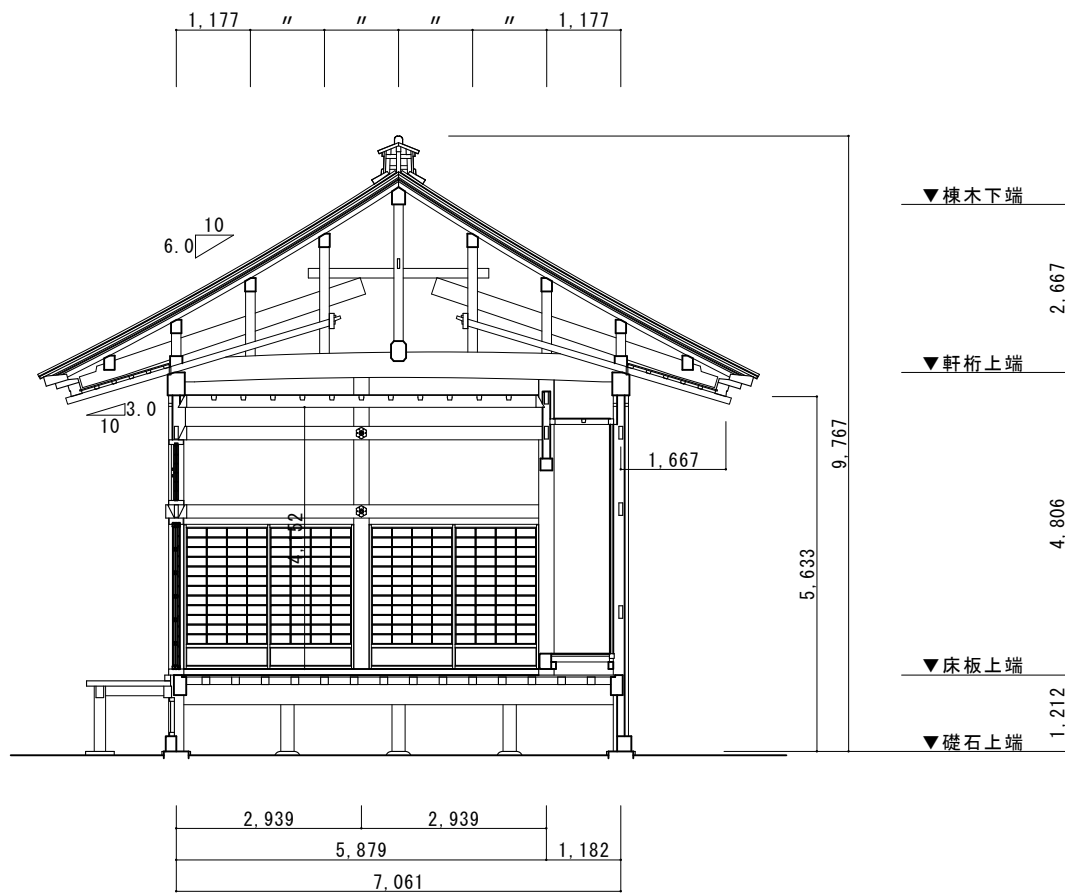
梁間断面図



縮尺1/120



実検ノ間棟 梁間断面図

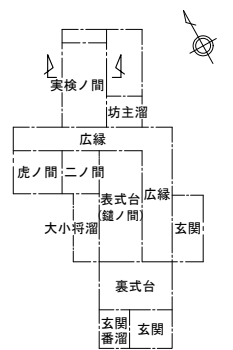


実検ノ間棟

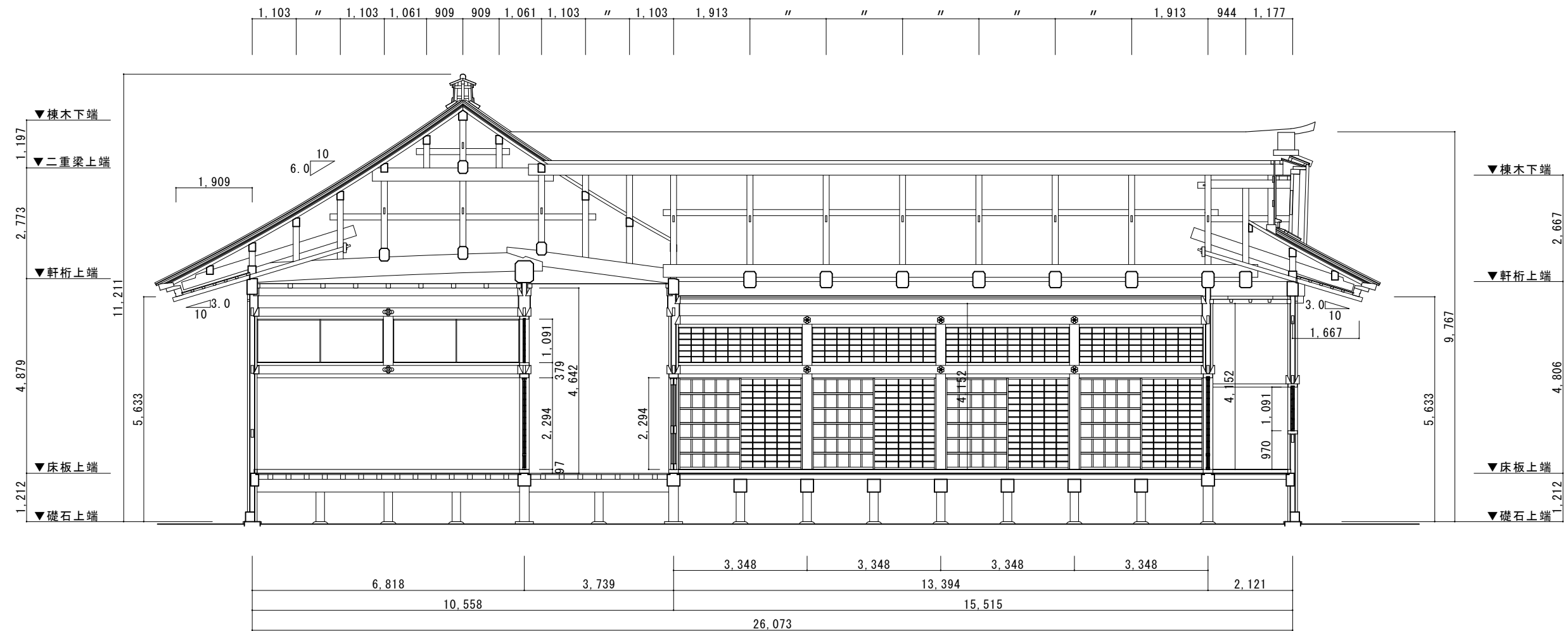
梁間断面図



縮尺1/120



虎ノ間・実検ノ間棟 桁行断面図



虎ノ間・実検ノ間棟

桁行断面図



縮尺1/120

